

第 23 回 会長の時間 職場例会につきまして 1 月 19 日

本日は、クラブの恒例行事の一つであります職場例会ですが、セントヒル病院へ訪問させて頂きました。今年度の 2710 地区田原栄一ガバナーの方針として「がん予防の普及促進」がテーマの 1 つとしてあげられております。当クラブの高井職業奉仕委員長と相談しまして、職場例会の場所として、PET がん健診をされているこのセントヒル病院に是非ともお願いしたいと考えておりましたところ、快くご承諾頂きましてこのように実現できました。お礼申し上げます。

まだ、一般の会員には耳慣れない、PET がん健診ですが、先程、実際に施設の中を見せて頂き、放射線技師の方々に案内をして頂きました。そしてこの後にセムイ PET センター放射線室長の菅一能先生から、検査方法や検査目的や今までの実績などにつきまして卓話をして頂く予定です。

さて、職場例会の起源につきまして、文献によりロータリーの歴史を遡りますと、第 1 回目の会合は 1905 年 2 月 23 日、シカゴのイリノイ州にあるガスターバス・ローアの事務所で開かれました。そして、2 回目はポール・ハリスの事務所、3 回目はシルベスター・シールの事務所、4 回目はハイラム・ショーレーの洋服店、5 回目はウィリアム・ジェンセンの事務所、6 回目はハリー・ラグルスの印刷所と職場を回り持ちして会合が開かれていました。従って職場例会は、ロータリーにおける例会の原点ともいえます。この 6 回目の会合が会員の事務所で開かれる最後の会合となり、その後はシカゴのいろいろなホテルやレストランでかわるがわる開かれ、これが「ロータリー」という呼称の語源となったと考えられています。一般に、例会はロータリークラブ定款第 6 条で厳しく規定されており、むやみに変更や取り消しを行うことはできません。ただ、「正当な理由」がある場合は、例会を、前回の例会の翌日から次の例会の前日までの間のいずれかの日または定例日の他の時間またはたの場所に変更することができると謳ってあります。

本日は、診療時間中の大変お忙しい中を、セントヒル病院の皆様のご理解によりこの職場例会を開催させて頂くことができました。今回の職場例会で学びましたことを持ち帰りまして、家族はもちろん、各会社の職場さらには地域の皆様にも申し伝えてがん予防の普及促進に務めたいと思います。

本日は、職場例会につきましてお話をしました。

(謝辞)

本日は、普段では中々入れない、セントヒル病院 PET センターを見学させて頂き、またセムイ PET センター放射線室長の菅一能先生から、PET の仕組みや検

査内容につきましてわかりやすく丁寧に卓話をして頂きました。このような機会をご提供いただきましたセントヒル病院の院長 西嶋篤嘉先生、法人会長の松崎益徳先生、セムイ PET センター放射線室長の菅一能先生をはじめ、事前の会場準備から当日の案内まですべて担当して下さいました事務の皆様には厚く御礼申し上げます。なお今回の企画は、高井職業奉仕委員長のご尽力で実現したもので、この場をお借りし御礼申し上げます。

結びに今後の貴院のますますのご発展を祈念しまして謝辞とさせていただきます。